

前期第一中間考査

評論文キーワード対策

1 次の語句の意味として最も合うものを選択肢群から選び、記号で答えよ。

形而下 (ア パースペクティブ イ フィジカル ウ コンセプト)

2 次の言葉の意味としてほぼ同じ意味で用いられるものを選択肢から一つ選べ。

ジレンマ (ア 二義的 イ ダブルバインド ウ 逆説)

3 次の言葉の対義語を答えよ

① 超越 ② 内包 ③ 帰納

4 次の文は命題であるか。○か×で答えよ。

「ネコは動物である。」

5 次の意味を表す語句をそれぞれ選択肢から選び、記号で答えよ。

① 相手の欠点や弱点を遠回しの言い方で非難すること (ア イロニー イ コード)  
② 情報を連続的に変化するもので捉えること (ア シリーズ イ アナログ)

6 次の各文の空欄に当てはまる語句を後の組み合わせから選び、記号で答えよ。

(1) 科学は① 的な経験の一面を② し、② された経験は他の同類の経験と関係づけられて分類される。

(2) ③ も④ もどちらも⑤ の一つだ。たとえば、マグロは卵から生まれる、イワシも卵から生まれる、アジも卵から生まれる…という風に個別の事実をもとにして「あらゆる魚は卵から生まれる」という一般的な法則を導くことを③ という。

(3) 「クレタ人の⑥」という話を紹介しよう。あるクレタ人が「クレタ人は嘘つきだ」といった。もし「クレタ人が嘘つきだ」が正しければ、話し手は嘘つきなので、矛盾が生じる。また、これが嘘でも、話し手は本当のことを言っていることになるので、ここに矛盾が生じる。

(4) 日本語は⑦ 論的文化の中で発展してきたものであるから⑧ 論的一貫性、対立の原理をはっきりさせない。「あれかこれか」ではなく、「あれもこれも」主義である。

ア 具体    イ パラドックス    ウ 帰納    エ 推論    オ 多元    カ 抽象  
キ 演繹    ク 一元    ケ 捨像

前期第一中間考查

評論文キーワード対策・解答編

1	イ
2	イ
3	①内在 ②外延 ③演繹
2	○
5	①ア ②イ
6	①ア ②カ ③ウ ④キ ⑤エ ⑥イ ⑦オ ⑧ク

【個人的超重要語句】

**形而上** ↓ 「形より上」で考える。形という考え方よりもっと高次な、哲学・理念的なもの。同様に形而下は「形の下にある」で時間や空間下の物質的なものを指す。

**帰納・演繹** ↓ 数学的帰納法（数学B）から連想するとわかりやすい。いくつかの例を出して、一般的な法則を導く。正像法か逆像法かというと逆像法。対義語が演繹であることも覚えておいてほしい。

**アナログ** ↓ 電子的なものがデジタル。そうでないものがアナログという理解はあまり好ましくない。アナログ時計は連続して動く針で時間をとらえているからアナログなのである。